

わたしたちができることを考える

～助けられる側^{がわ}から助ける側^{がわ}へ～

もし、雨がずーっと降り続いていたら・・・

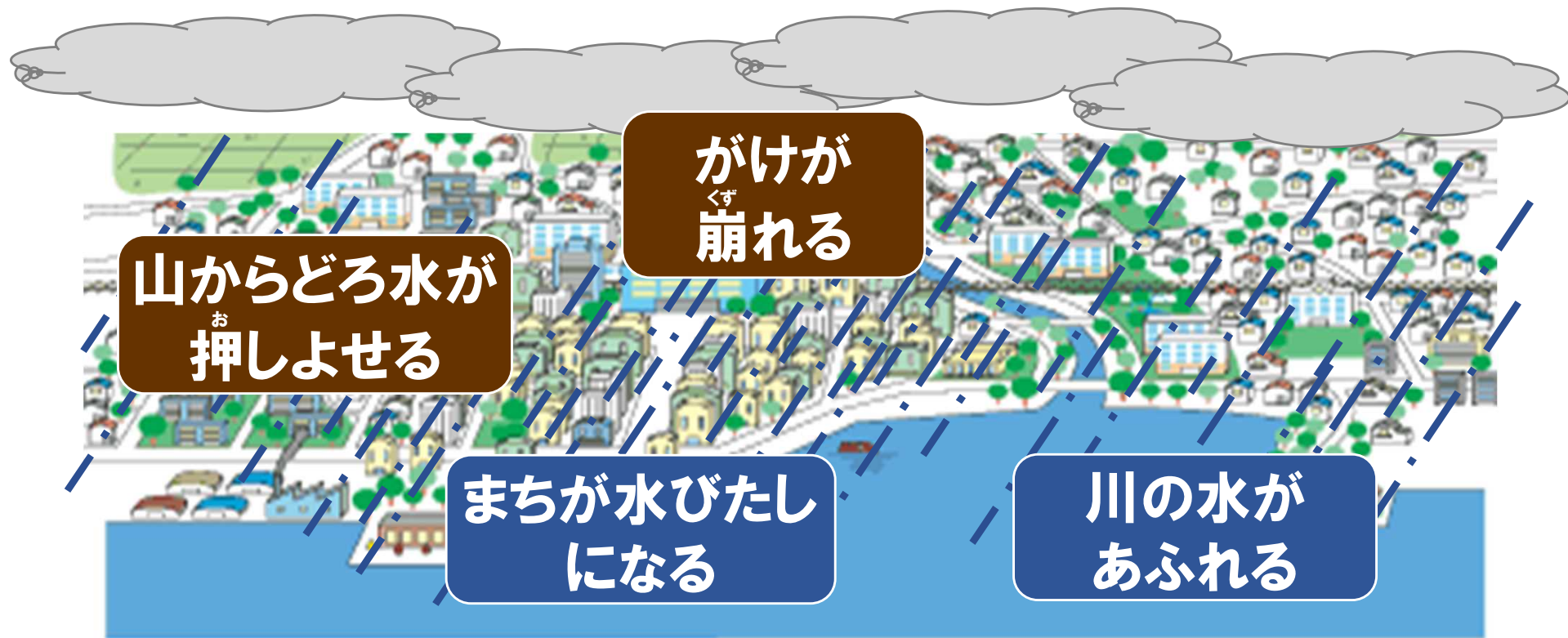


イラスト | 国土交通省都市局 都市計画課

こうずいさいがい
洪水災害

や

どしゃさいがい
土砂災害

が起こります。

こうずいさいがい
洪水災害

↓◆写真は地域の写真への差替えや枚数を増やすなど適宜編集してください。

ひく
低いところを流れている川が...

こうずいさいがい
洪水災害

↓◆写真は地域の写真への差替えや枚数を増やすなど適宜編集してください。

令和元年東日本台風
(2019年10月13日撮影)



ぐん ま うえ の うえ の
群馬県 上野村 上野村役場前

こうずいさいがい
洪水災害

↓◆写真は地域の写真への差替えや枚数を増やすなど適宜編集してください。

令和元年東日本台風
(2019年10月13日撮影)



こうずいさいがい
洪水災害

↓◆写真は地域の写真への差替えや枚数を増やすなど適宜編集してください。

令和元年東日本台風
(2019年10月13日撮影)



どしゃさいがい 土砂災害

↓◆写真は地域の写真への差替えや枚数を増やすなど適宜編集してください。

令和元年東日本台風
(2019年10月13日撮影)



どしゃさいがい 土砂災害

↓◆写真は地域の写真への差替えや枚数を増やすなど適宜編集してください。

令和元年東日本台風
(2019年10月13日撮影)



ぐん ま しも に た まち おおあざ よし ざき もり した
群馬県 下仁田町 大字吉崎森下

どしゃさいがい 土砂災害

↓◆写真は地域の写真への差替えや枚数を増やすなど適宜編集してください。

令和元年東日本台風
(2019年10月13日撮影)



大 事 な こ と

ひ なん
早めの避難
が大事!!

自分の命を守るために

さいがい

災害が起こる前に

ひ なん

安全な場所へ避難すること

が大切です。



ひ な ん
みなさんは避難できますか？

「自分の命は自分で守る」

じょ

自助



「みんなで助け合う」

きょう じょ

共助



今日は

わたしたちができること

について学習しましょう。

さいがい じょうきょう
災害時にはいろいろな**状況**に
なることについて知ろう！



じょう きょう

**次の状況のとき
あなたはどうしますか？**

ワークシートの問1に書いてください。
理由も考えましょう！



あなたは日曜日の昼間、家族と^{いっしょ}一緒にいます。



台風が近づいて、大雨が降っています。



A

川から離れた安全な場所に家があるため
あなたと家族は、避難せず
家で過ごすことにしました。



すると...



足腰の悪いおじいちゃんとおばあちゃんが雨の中、
歩いて避難している。

時間がかかりそう...

B

あなたの住む地域に「警戒レベル4
避難指示」が発令され、避難場所も
開いたため、あなたと家族は避難する
ことにしました。

避難のタイミングは、災害の状況によって
判断することが大切です



避難場所の○△小学校を開校しました



川が近くにあるけど
大丈夫かな？

おとなりの人は
避難せず家にいるようです。

近くの人と
見せ合ってみましょう。



助ける側が わになれることを
考えてみよう！





あしこし
足腰の悪いおじいちゃんとおばあちゃんが雨の中、歩いて避難しています。



おとなりの人は
ひなん
避難せず家にいるようです。

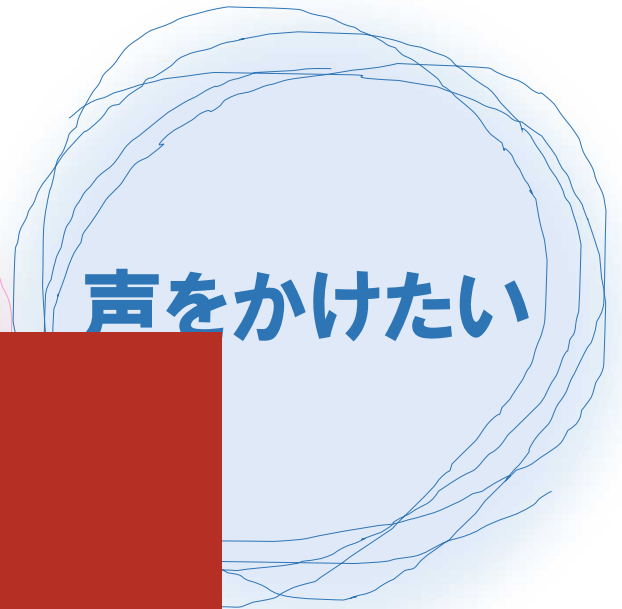
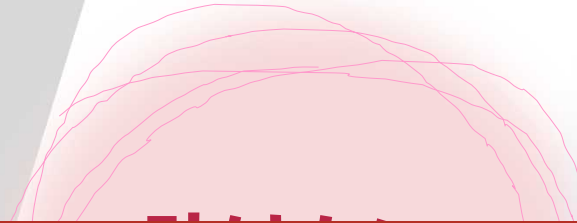
助けたい
てつだ
手伝いたい

声をかけたい

一人じゃムリかも

声かけづらいな





あしこし
足腰の悪い
おばあちゃん
ひなん
歩いて避難



小学生のみんなだけでは
むずか
難しいこともあります。

言かけづらいな

おとなりの人は
ひなん
避難せず家にいるようです。



大事なこと

「みんなで助け合う」

きょう じょ

共助



「^{がわ}助ける側」になるときは
^{ち い き}家族や地域^{きょうりよく}の大人と協力
しましょう。

さいがい 災害が起きる前

自分たちに
できることを考え
チャレンジしてみる！



「助ける側」になれる

さいがい 災害が起きているとき

力が足りないかも



声かけづらいな



むずか

難しいかもしれない

「^{が わ}助ける側」になるために
^{ふ だ ん}普段からできることを
考えてみましょう

ワークシートの問2に書いてください。
理由も考えましょう！



今日の学習のまとめ



ワークシートの問3に

今日の学習で思ったこと・感じたことを書きましょう。



まとめ



自分の命は自分で守
ることを“**自助**”、みん
なで助け合うことを
“**共助**”といいます。

ポイント！

さいがい じょうきょう
災害時にはいろいろな状況になることが
考えられます。まずは、一人ひとりが
さいがい そな じゅうよう
日ごろから災害に備えておくことが重要です。

まとめ



さいがい
災害時に、急に、
がわ
助ける側になることは
むずか
難しいかもしれません。

ポイント！

今、できることがあるかもしれません。

ふだん
普段から「助ける側」になれること
がわ
を考えて行動にうつすことが大切です。

わたしたちができることを考える

～助けられる側^{がわ}から助ける側^{がわ}へ～

お わ り